

夏休みにおける防疫対策の強化について

中丹家畜衛生情報（No. 28-16）7月発行

韓国、中国等の近隣諸国では、悪性伝染病である口蹄疫の発生が続き、韓国では豚コレラが確認されています。

このような状況の中、今後、夏休みの時期を迎え、国内外ともに人・物の動きが一層激しくなり、海外渡航者の増加も見込まれることから、我が国への病原体が侵入するリスクが高くなると考えられます。

再度、防疫意識を高め、飼養衛生管理基準に基づき農場におけるウイルス侵入防止対策の徹底をお願いします。

また、口蹄疫が発生している国への渡航はできるだけ自粛し、渡航する場合は右記の点を必ず守ってください。

近隣諸国における直近の家畜疾病発生の概要について

- 口蹄疫
 - 韓国忠清南道（豚、O型、2月17日～3月29日発生）
 - 韓国全羅北道（豚、O型、1月11日～13日発生）
 - 中国貴州省（牛、O型、5月4日発生）

◇飼養している家畜が口蹄疫を疑う症状であれば、早期通報をお願いします！

海外渡航時の注意点

1 渡航に当たっての遵守事項

- ① 家畜市場や農場、と畜場などの畜産関連施設には立ち入らないこと
- ② 動物との不用意な接触を避けること
- ③ 肉製品等を日本に持ち込まないこと
- ④ 帰国の際には、到着した空海港の動物検疫所カウンターに立ち寄り、家畜防疫官の指導を受けること



2 帰国後の遵守事項

- ① 飼養衛生管理基準に基づき、帰国後一週間、必要がある場合を除き、衛生管理区域立ち入らないこと
- ② 海外で使用した衣服及び靴を衛生管理区域に持ち込まないこととし、やむを得ず持ち込む場合には、事前に洗浄、消毒、その他必要な措置を講ずること



京都府中丹家畜保健衛生所

福知山市字半田371-2

TEL：0773-25-1860

FAX：0773-25-1861

（夜間・休日も転送機能で連絡可能）

